

今年度の ライフサポート部活動予定

ライフサポート部
活動報告 第83報
職場環境を考える

ライフサポート部は、だれでも起こりうる出産・育児、介護、病気等による就業継続の問題を中心に支援できることを考え、調査・情報提供及び研修会等を開催しています。今年度は新しい部員を2人迎えることができました。新しい意見を取り入れて、少しでも役立つ活動ができればと思っています。以下に今年度の活動予定をお知らせします。

Action ① みなさんと働き続けるための職場環境について考えたい！

今年度も、研修会をグループディスカッションとセットで開催します。皆さんの実際のお困り事や具体的な対策を共有し、働き続けるため大事なことを考え続けていきたいと思っております。今年度の研修会 & 交流会は2回予定しています。

■「妊娠中の身体の変化」を知って妊娠しても働き続ける職場について考えよう！

日時：令和6年9月8日（日）

13：00～16：00

講師：杉山さおり氏(Good Posture:理学療法士)

参加形式：オンライン（Zoom）

内容：妊娠するとお腹が大きくなる以外にも、妊娠初期からダイナミックにからだは変化します。正しい知識をアップデートし、妊娠しても安全に働ける職場について一緒に考えていきましょう。



参加費：神奈川県理学療法士会会員は無料

申込み締切り：8月31日

（PT協会のマイページからお申し込み下さい）

■「パパPTの育休」皆さんはどうしてますか？ （テーマ・内容未定）

例年は「働き続けるためにコミュニケーションを見なそう！」シリーズとして心理学の専門家にコミュニケーションスキルの基本と、職場で生じたコミュニケーションの問題をどのように考えればいいのか具体的に教えていただきました。今年度はシリーズを続けるのか、どのような切り口で開催するのかこれから検討します。できれば、今年度は「パパの育休」について情報交換したいと思っています。今は妊娠、出産しても復帰するのが多数派で、パパの育休取得も制度上は推進されています。子育て世代、そして全世代で今時の働き方について一緒に考える機会にしたいです。

Action ② 復職したい人を応援したい！

■復職支援実務研修

コロナ禍で相談事業のみとなっていた復職支援事業ですが、今年度から現場での研修を復活させます。離職して復職に不安になっている方は、実際に現場に行ってみることで復職までの課題が具体的になってきます。思い切って現場にいてみませんか？研修に協力してくれる施設も募集しております。詳しくはホームページをご覧ください。



←県士会ホームページ「ライフサポート部」はこちらからアクセスできます。

活動報告Ⅱ ライフサポート部

研修対象者：離職中の理学療法士（非会員も参加可能ですが復職時には復会をお願いします）離職理由は問いません。復職先が既に決まっている方は対象となりません。

内容：ご希望の職域での現場の見学、実習をコーディネートします。研修期間は1日～最大5日間、参加費1日あたり1,000円。詳細はホームページをご確認ください。研修会の体験記がホームページのライフサポート部活動報告（第63・57・52・49・40報）に掲載されています。この研修に興味のある方は是非読んで見て下さい。

Action ③ 情報を共有したい！

■ X（旧 Twitter）でこれまでの活動を毎週2回発信しています。

このニュースを読んでもくださる方には、復職支援・就業継続支援の取り組みを知って頂いている

ことと思います。一方で、離職して、一人で不安を抱えておられる方には、情報が届きにくいことが、課題として挙がっています。そこで、県士会、ライフサポート部の支援活動について知るきっかけを作る目的で、Xを活用しています。これまでの調査報告などの掘り起こしから、最新の活動内容までつぶやいていますので、是非フォローをお願いします！！

→→→→→→→→→→→→→→→→



■ホームページの情報更新をする！

ホームページのライフサポート部のページには、これまでの調査報告やニュース原稿で報告した内容（体験談、研修会の報告、コラムなど）や、妊娠前後に必要な情報などを掲載しています。少しでも見やすく、少しでもお役に立てる内容にしたいと掲載内容の検討を続けています。